

令和3年度第1回光市廃棄物減量等推進審議会（書面開催）にかかる
委員から提出された意見等の取り纏めについて（報告）

1. 会議の名称

令和3年度第1回光市廃棄物減量等推進審議会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催といたしました。

2. 開催日

令和3年8月23日

3. 役員選任

会長に植村委員、副会長に見村委員を選任

4. 議事及び提出意見等

(1) 議事

ア 令和2年度のごみ処理の状況について（報告）

イ 令和3年度の取組みについて

(2) 委員から提出された意見等

ア 令和2年度のごみ処理の状況について（報告）

・コロナ禍で市民のライフスタイルが変わり、生活様式、経済活動などで排出状況が変化したと思います。ごみの組成分析調査等を資料内に注釈させれば、より深い資料となると思います。（前年度との比だけでなく、少し長い目でデータを整理していく必要があると思います。）

・令和2年度では店舗内での5S（整理、整頓、清潔、清掃、しつけ）を行い、産廃が増えました。それ以外は問題ありません。

・令和2年度のごみ処理の状況について、市民の目につきやすい方法（パネル表示等）で、市民一人ひとりが現況をしっかりと知る。そして、個人としてどのように改善していけばよいのか、自己学習する機会として知らせていく資料として活用するとさらに効果があるのではないのでしょうか。

・一般廃棄物の排出量、市民一人当たりの排出量が削減され、リサイクル率は上がっていることは喜ばしいことです。ごみの分別は細かくすると大変かもしれませんが、慣れたらできることです。ゴミステーションの違反ゴミシールを貼ることも厳しく続けてほしいです。分別を正しくすることで処理が楽になると理解してほしいです。

- ・資源回収奨励金交付制度をもっと広めてほしいです。これまでの子供会、老人会の縮小はありますが、逆にスポ少や活動資金が欲しい団体があります。その方々に知らせることも必要です。

- ・焼却・埋立処分するごみ共に減、再資源化するごみは増えている事。この状態が続くこと願う。

イ 令和3年度の取組みについて

- ・(食品ロス)一人ひとりが取り組むことで大きな削減につながります。身近なところから食品ロスを減らすよう、広報及び啓発の強化を施策に加える検討をしていただきたいと思います。

- ・引き続き5S活動に取り組めます。

- ・特に市民意識の向上に力点を置いて展開してほしい。環境に対する市民意識は啓発活動を通して浸透していくもの。特に体験的学習を工夫して実践するとよいと思う。そのことで成果が生まれれば、基本方針2・基本方針3はスムーズに推進は展開できると思います。

- ・ごみ収集カレンダーが毎年進化しているのは喜ばしいです。今後も充実させてほしいです。SNSの情報提供も必要ですが、紙ベースで見れない人のためにも大事にしてください。

- ・環境学習、見学、出前講座などコロナでなかなかできないかと思いません。コロナでもできるやり方を考えていく必要はあります。(リモート学習会など)

- ・フードドライブ活動が光市内にステーションができて始まりました。行政が後押しするようなメッセージが出たら喜ばしいです。

- ・基本方針1・2共にいろいろな状況に応じ啓発活動の取組み、市民の意識向上を図り、ごみ減量、リサイクルの推進強化に努める。

ウ その他

- ・スマートフォン等の「ごみ分別アプリ」は、とても使いやすいです。ごみ分別、排出ルール等に疎い世代の周知に最適ですので、このまま積極的に進めていただきたいと思います。

- ・SDGsの理念を前面に出してごみ削減を進めていく必要があると思います。市民にも少しずつ認知されていると感じます。TVなどにもこの言葉が出るようになって興味を持たれているけど理解できていないので少しずつ知らせていくことが必要だと思います。

- ・資源回収団体の増加、普及啓発の取組みの活動促進は必要。